

# 3週間でオンライン開催に転換した 図書館総合展の記録と報告

図書館総合展運@j-c-営委員会

長沖竜二（事務局長）

問合せ先：[nagaokic.co.jp](http://nagaokic.co.jp)

# ■本日するお話

 図書館総合展\_online

- 図書館界（図書館業界）も展示会もおもしろいので、いちまい啗んでみませんか。
- 事は捉えよう、物は言いようなので、かんたんに転換できます。
- 変えたはいいが、漏れや穴があるかと心配で眠れないので、教えてください。
- 出展してみませんか。いや、出展と言わないまでも参加する側にまわったほうがいいですよ。

## 〈ファクト面でのご報告〉

図書館総合展という、毎秋パシフィコ横浜を会場に3日間30,000人を全国から動員している業界展示会（入場無料）を、このたび全面ONLINE開催に移行しました、という話。

■ キーワードは

 図書館総合展\_online

図書館、展示会、のどちらともが、  
良くも悪くも

**(建前上) 守備範囲 = 全部**

ということです。

全部というのは…

## ■ 図書館の場合、

- 十進分類法というものがあって、構えとしては「守備範囲 = 全部」。※必ずしもすべての書物・資料を扱うことを意味しない。
- しかも最近、守備範囲が広がっています。
- とはいえ、「守備範囲 = 全部」は現実味がないので、いろいろ留保（~~言い訳~~）があります。
  - 館種と目的
  - 収書方針
  - **事の決定打とはならない。** ← そこがいいところ（後述）
  - **（本来的には）即効性を期待されていない。** ← そこがいいところ（後述）

# ■一方、展示会も 「守備範囲＝全部」

 図書館総合展\_online

(展示会のすべてがそうというわけではないので)  
自己紹介も兼ね「図書館総合展」についてご説明します。

図書館総合展は、実際としては、民間企業が運営している図書館界のトレードショーですが、ここ10年来、図書館そのものが出展、図書館員が出展するようになり、純然たるトレードショーというよりフェアー然としています。

# ■一方、展示会も 「守備範囲 = 全部」 2

◇第一には全館種、関連業界を横串に開催しています

- 大学図書館
  - 公共図書館
  - 専門図書館
  - 学校図書館
  - 関連業界（什器・システム・運営…）
  - 関連業界（出版社）
- 
- 学会、協会の集会と異なった位置づけ。同種のイベントはなし。

# ■一方、展示会も 「守備範囲 = 全部」 3

- ・ 来場者がほぼ全員、同業界の職業人なのに…

BtoB << **BtoC** の香り

- ・ ブース構成

商談 < 社交場

- ・ 来場層の立場偏差

**大** >>>>> 小

- ・ 出展層・来場層格差

大 <<< 小

- ・ 見本

現物 << カタログ

総じて、**エントロピーが大きい状態** (広告販促媒体としての価値…)

# ■一方、展示会も 「守備範囲 = 全部」 4

◇といっても際立って共通したところもあって

- 来場層の顔だちが… ブックフェアとはけっこう違います。
- 出展者層でいうと…、顔を見せていただいていないのは



…さんと



…さんと

- つまり、ほぼ主要社・団体全員参加



# ■一方、展示会も 「守備範囲 = 全部」 5

- しかし、そういうわけで、材料が決まっているので、誰が何をつくっても大きな違いは出ないように思えるのですが、
- 年々のトレンドもあって、念じれば若干変わる、そこがおもしろい。
- なので、この業界にいちまい噛みましよう。

# ■ 少しでも話者紹介

- 「電子出版≡電子辞書・電子事典の時代」に “こちら側” で仕事をしていました。
- こちらも「守備範囲=全部」です。
- 図書館職員経験はありません。

■そういう私どもが、  
このたび形式を変更しました。

◇検討の1

ブース展示・接客、フォーラム開催  
ポスター展示、小企画・発表パート  
通路・往来、夜の部

ヴァーチャル陣営  
¥1,000,000@~

◇検討の2

除菌抗菌対応・出入管理などの  
物理的安全 ¥3,000,000@1set

説明・責任 ¥\*\*\*  
(来場層・出展層・登壇層)

# ■決定までの経緯

- 3月：ふつうに開催できるつもり
- 5月：世の中の対応が固まるだろうから、空気を読みながら規模を縮めて開催のつもり
- なぜなら「調子のよい業種があるから」
- 6月19日：ONLINEに決定。 〈即決〉

# ■形式変更の考え方

- “失われたものをそのまま再現するのは超コスト高”
- することは「目的の再設定」「機能の再定義」「事態の再解釈」
- ◇目的の再設定：（新しい）名刺の獲得      フロンティアの拡大、ゴールはコロナ後
- ◇機能の再定義：    場貸し    →    広告    ← 具体的には超值下げ
- ◇事態の再解釈：    ← 最重要（後述）

# ■事態の再解釈1

1. 来ていただけないのではなくて、誰でも“同じように”来ていただけるようになった。
2. 入場ゲートがなくなったのではなくて、どこからでも誰でもみえるようになった。
3. 会期の枠組みがなくなったのではなくて、夜でも昼でも見られるようになった。
4. 会場を失ったのではなくて、全国が会場になった。

## ■事態の再解釈 2

5. ブースがなくなったのではなくて、平場になった。
6. 集まれなくなっただけではなくて、誰もみていないのでこっそりっぼく、好き勝手にできるようになった。
7. 誰もみてないので恥をかいていい。
8. 出展料単価が下がったのではなくて、草の根新人が発掘されるようになった。
9. 「埋めなければいけない業務」ではなくて、「実験の場」になれた。大恥をかいていいチャンスを得た。

# ■ とくに見学について

- こちらの企画 <https://www.libraryfair.jp/news/9559>
  - ◆最近の新館、改築館
  - ◆見学は受けたいが、遠方でなかなか来てもらえない図書館・施設
  - ◆いちどに沢山の見学を受け入れられないが、ONLINEならみていただけそうという図書館・施設
  - ◆閉鎖、建て替えが決まっているいま、現在の姿を記録しておきたい図書館・施設
  - ◆閉架部分、非公開部分をこの際、みていただこうか、という図書館・施設
  - ◆「今年のお取り組み」をみていただきたい、という図書館・施設
  - ◆全国の図書館関係者と知り合いたい図書館・施設



# ■ 誤算

- 世の中の「全部」というものが、一見、みるみる広がっているようにみえること。
- 注目企画 「**図書館**」 (仮称) **リ・デザイン**会議  
↑ 小展内でも発表。
- しかし、図書館の世界が長らく緩やかに「守備範囲 = 全部」だったため、いま、何を置いてゆこうとしているかわからない。誰を置きこうとしているかわからない。
- 教えてください。

■そして、  
いまからでも遅くないので

- 8/25× (遅くとも9/5まで)
- 有料出展あるいは、顔を出してください。
- どんな業界でも、これから一枚噛める幅の広さ
- 「決定打ではない」という深さのコミット
- 失敗しても今回の枠組みのせいという、総意のもとの業界実験
- そして、人材がいます！
  
- ☆詳しくは資料後段で

# 第22回図書館総合展

## ONLINE



## 開催要項

新型コロナウイルス感染拡大に伴う事態をうけ、小展にかかわるすべての方々の安全配慮を最優先事項として、今回開催につき、現地開催方式を新たなオンライン開催方式へと転換することにしました。

オンライン化については、リアル開催の様式・様子をオンライン上に再現するという選択もありますが、世界と図書館界が新しい局面を迎えつつあるいま、展示会の様式もまた新しくあらねばならないであろうと判断しております。

◇現在の状況を奇貨とし、運営委員会は、あらためて以下の方針とします。

1. 時間・距離・立場の制約上、これまでご来場いただけなかった館種・地方・業務・分野の方々にもご参加いただく。
2. 会場が全国に散ったかのように、会期中、参加者が各地の図書館施設等に触れられるようにする。
3. この難局、この転換期を、小展を通じて記録する。
4. 出展-来場の関係を超え、より多くの方に発表し発信する経験をもっていただく。
5. 「ウェブの壁、デジタルの壁があるために入ってこない、入ってこられない」がないよう、参加者・出展者を全力サポートする。
6. こんな時世であるからこそ、愉快地にやる。愉しんでいただく。

●会期：2020年11月1日（日）～11月30日（月）

コアタイム 11月4日（水）5日（木）6日（金） 9:00～18:00

ほか何日か特別日を設定します（調整中）。

●時間：LIVEイベントは開催時間自由とします。

●会場：オンライン／図書館総合展公式ウェブサイト

<https://www.libraryfair.jp/>

おって特設ページを設けます。

●主催：図書館総合展運営委員会

●企画・運営：株式会社カルチャー・ジャパン

●問合せ先：[LF@j-c-c.co.jp](mailto:LF@j-c-c.co.jp) 電話：03-3357-1462

◆開催の枠組み

●**出展**：会期中に行われるウェブイベント（講演録画公開・会議・LIVEイベント、チャット等）、ウェブ展示（展示・配布・販売等）をもって今回の開催とします。

●**告知広報**：従来の招待券を、タブロイド判8p（予定）に内容とも拡大し、「これまで来場していなかった層、来られなかった層」に訴えかけます。送付先も館種・部局等を拡大します。またSNS上・メルマガでの企画紹介を拡大します。

●**来場**：参加者は、公式ウェブサイト内を自由に閲覧していただけますが、総合展アカウントのログイン前/後（p.5に詳細）で見られるコンテンツが変わります（各出展団体の指定による）。また、ウェブイベントは、リアル開催同様、事前の申込みの必要なものがあります（その方が多い見込み）。参加者には、事前・事後に参加証明書(pdf)発行の仕組みを用意します。

●**公開期間**：出展団体と運営委、掲載コンテンツは、例年どおり、会期後、次回開催まで公開しておけるものとします（各企画判断による）。また、「withコロナ下での図書館界」を記録すべく今回開催内容全体のアーカイブ化を検討しています。

◆スケジュール

●**出展**：開始直前までお申込みいただけますが、招待冊子（9月後半発送）への掲載を希望される場合は、8月25日までにお申込みください。

●**開催**：招待冊子など告知媒体には原則として会期（11月1日～30日）に開催されるものを掲載しますが、前後の図書館関連イベントも柔軟に対応します。“参加層に慣れていただくため”のプレ企画も検討しています。

6月～7月	〈随時〉：出展相談会（オンライン/リアル）  7月中：準備出来次第、各出展者にページ割当（編集可）イベント時間割の情報共有	
8月～9月	8月25日：招待冊子掲載のための出展申込〆切日 9月10日：出展者説明会（オンライン） 9月末：招待冊子全国送付	
10月	10月上旬：ONLINE開催特設サイトへ参加者入場開始  プレイベント開催検討中	
11月1日	会期開始	
11月2日		
11月3日		
11月4日	コアタイム	
11月5日	コアタイム	
11月6日	コアタイム	
11月30日	会期終了	
12月		

**概要:**「ブース、フォーラム、ポスター」という出展枠を廃し、「出展団体ページ」を1枠～複数枠お申込みいただき、各枠に付されるサービスやオプションをご利用いただくしくみです。「出展団体ページ」は以下で構成されます。

1. 出展団体紹介ページ:ウェブサイト上にある各種のインデックスに掲載されます。
2. 招待冊子への時間割掲載権 ×2枠 :フォーラム、ウェブ会議など45分超のもの
3. 2.のフォーラム情報や埋込映像を掲載する個別ページ(2ページ)
4. 子ページ×2枠 :ウェブフォーム等、アプリが使える。個別サービス紹介などに
5. コンテンツのアーカイブ化とYoutube総合展チャンネルでの公開権

・複数枠申込可:各インデックスでの掲示位置がよくなります。

**旧フォーラム相当部分の考え方:**「会期3日間・1日3時限・同時10枠・各枠90分・同時スタート」というシステムを廃し、各主催団体の自由設定とします。

・配信形式は「生・録画」「講義形式・web chat討論」を併行させます。ツールとしては、Youtube、YoutubeLive、webinar等々、主催団体の選択に任せます。せっかくですので、バラエティに富んだ形式が並び、業界全体の経験値があがるようにしたいところです。

・動画やウェブコンテンツの用意は原則として各出展団体が行い、そのリンクをページ上にはる方式とします。運営委の役割は、時間割全体の管理と調整(対象や内容が重なる演目が集中しないように)、時間割の広報告知です。

・一方、動画等制作に慣れていない出展団体に、運営サポートを行います。具体的には、「入退管理・申込受付・zoom開催の場合の進行・セッティング」「スタジオ提供・収録」など(無料/有料、出展の皆さまと相談しつつ詳細をかためます)。

・招待冊子への時間割掲載権が付き個別紹介ページを提供するのは「45分超のフォーラム、会議」などです。「短時間のPR動画」「(これまでの)ブース内小イベント級のもの」「(これまでの)スピーカーズコーナー、ワークショップでのイベント級のものは、招待冊子時間割にいくつ載せてもかまいません。

・ほか「オンラインセミナーをスムーズに運営するためのマニュアル」「リアルタイム投票システム」「webフォーム」「資料ダウンロード(全公開/参加者のみ公開)」等を順次提供します。

・総合展アカウントログイン後のみ表示/一般公開を選べます。

・「withコロナ下での図書館界」を記録すべく、各主催者の合意の取れる範囲でできるだけ多くのトークイベントのアーカイブ化を検討しています。

**旧ブース相当部分の考え方:** 出展団体には「出展団体topページ」のほか+「フォーラム紹介ページ」「子ページ」を提供します。今回提供するページは、従来のページより機能を充実させます(アンケート機能、動画等々アプリ埋め込みなど)。

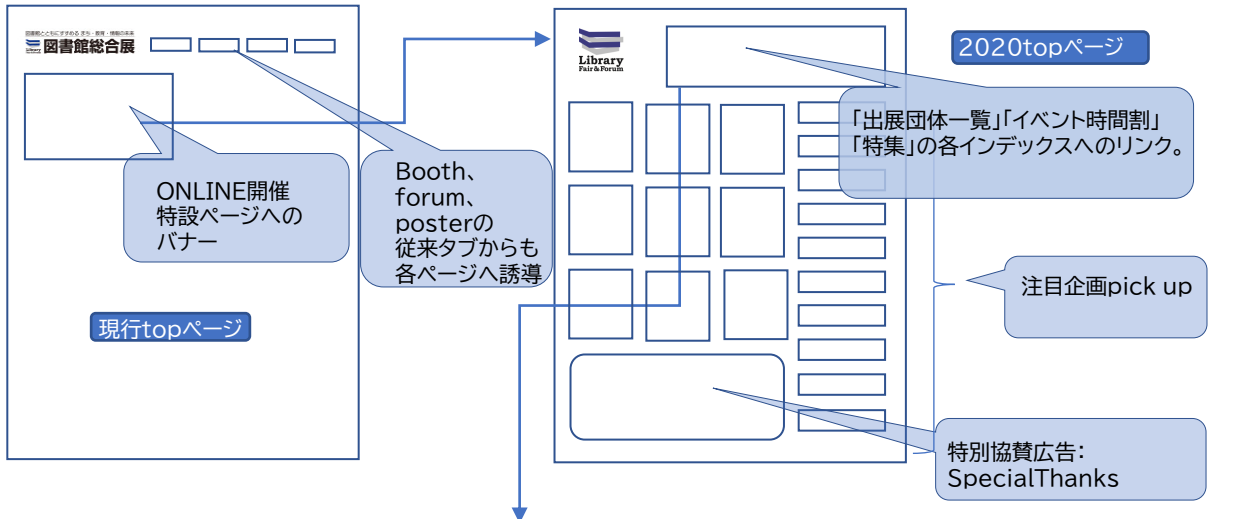
・「出展団体topページ」また別ページでも、来場者に「現在の在席状況」「会期中の在席時間」がわかるような表示を設けます(各出展者で編集・操作可)。ビデオチャットによる対応の体制にお役立てください。※これまでのように会期中ずっとブースにひとをつける必要がなくなります。

・特別協賛(広告/別途ご案内)をお申込みの場合、各インデックスページの左上つまり良い位置に固定されます。また複数枠をお申込みいただいた場合も同様です。

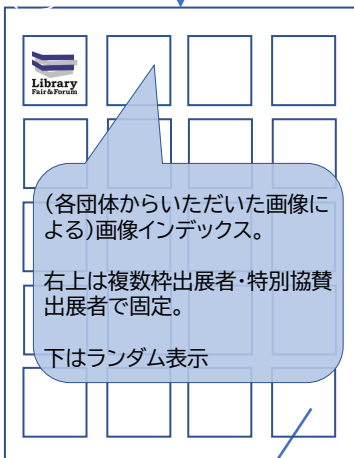
**旧コミュニケーションブース相当、旧ポスターセッション相当の考え方:**

・非営利出展の方向けの割引プランをご用意しました。時間割掲載権、イベント個別ページは、一般出展枠に準じます。子ページはなしです。

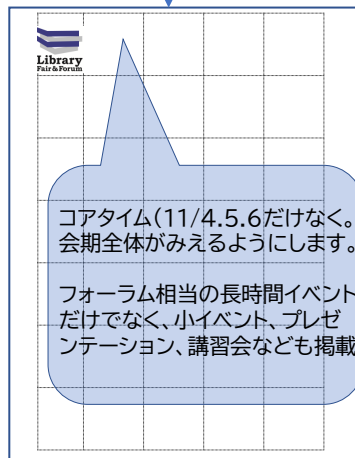
・ポスター相当の廉価なプランもをご用意しました。リアルポスターを画像表示してもかまいませんし、デジタルコンテンツをページ上に掲示してもかまいません。招待冊子への時間割掲載権はありませんが、これまで同様、個別ページ上に「在席予定」を記していただけます。



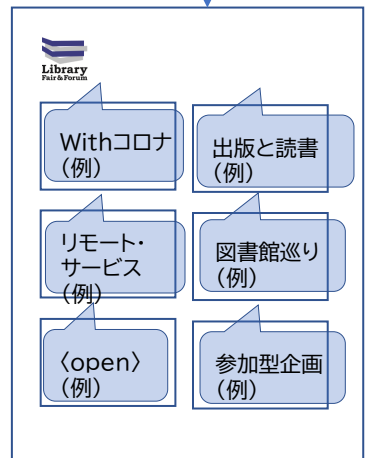
出展団体一覧top



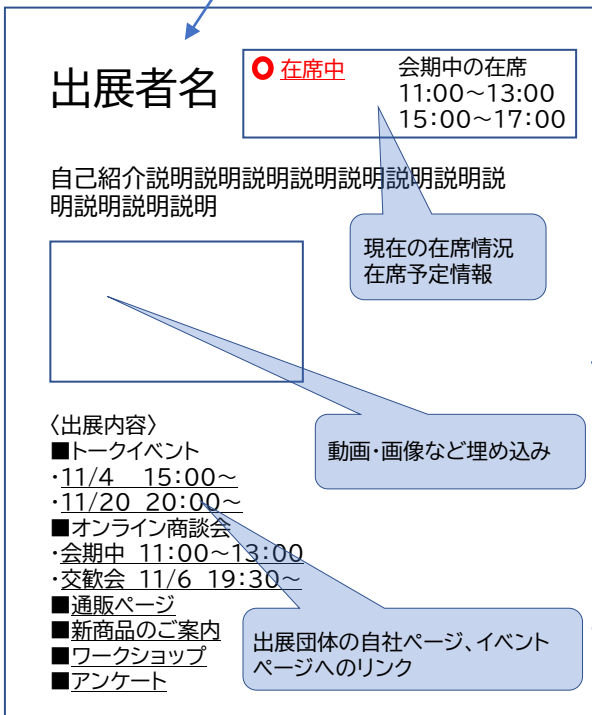
フォーラム時間割topページ



ジャンルと特集top

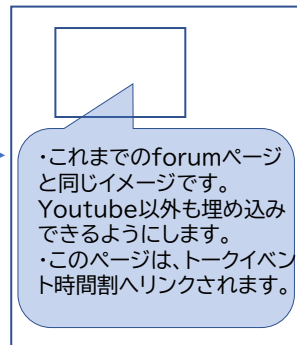


各出展団体top

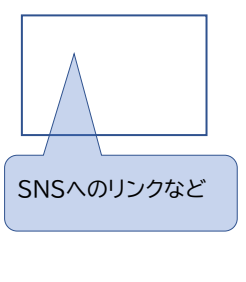
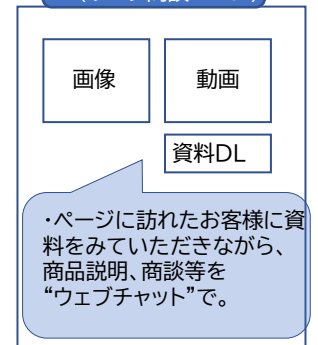


※レイアウト・使用アプリは仮です。現在制作中

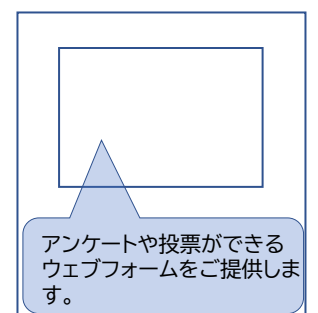
講演会・ウェブ会議ページ ×2



子ページ使用例 (ウェブ商談ページ)



子ページ使用例 (コミュニケーション広場)



子ページ使用例 (来場者アンケート)



・**概要:**「開催日と開催時間と会場の決められた展示会」にかわり、「曜日・時間・距離・立場の制約のないウェブサイト上での開催」となります。

1. 基本的に自由にウェブサイト内を閲覧していただけますが、総合展アカウントでのログイン前/後で観られるコンテンツ、使えるコンテンツが変わります。
2. 各企画について、事前申し込みの必要なものがあります。ご注意ください。
3. 出展各団体さんにも「曜日・時間・距離・立場の制約からこれまで来られなかったお客様にみていただきましょう」をお願いしております。これまでご参加いただけなかった館種・お立場の方々ぜひこの機会にご参加ください。
4. withコロナの今年は新しいウェブサービスの利用が一気に広まった年でもあります。皆さまにも小展を通じいろいろ体験していただきたく、運営委としてサポート体制を敷きます。
5. オンラインでの開催は、出展者-来場者間の関係が、比較的フラットになれるのも特長です。小展内で「参加者」が発表・表現したい場を増やします。

・**図書館総合展アカウントについて:** これまで「運営委員会主催企画への申込み用」「出展団体のページ編集権限用」として運用してきました図書館総合展アカウントについて、以下を加えます。参加者(来場者)さんにとっては「展示会場内に入る前/会場内に入ったあとで、観られる範囲が違う」というイメージとなります。

- ・アカウントでのログイン前後で、観られるコンテンツ、参加できるイベント、ダウンロードできる資料に違いがある。※各主催団体の指定によります。
- ・ログインする参加者に、事前および事後に「図書館総合展参加証明書」を発行します。PDFでの自動発行を予定。※これまで小展来場にあたって、参加者が所属機関に提出していた「出張計画資料」「参加証明」に代替しようとするものです。

・**旧参加型企画の考え方:**「図書館レファレンス大賞」「パネル展示企画・あなたも使える専門図書館」「同・災害アーカイブ実施図書館」「図書館キャラクター・グランプリ」「全国学生協働サミット」「図書館に関心のある学生のためのブースツアー/図書館に配属されて日の浅い職員のためのブースツアー」は、ウェブ技術の特性を生かした形で今年も開催します。  
・パネル企画は、1枚1枚のパネルをウェブ上の各1ページとし、「ものを言うパネル」として、当該館の方が(できる範囲で)発信またコミュニケーションをとれるしくみを用意します。  
・ほか参加者間のウェブ上交歓会も企画しています。

・**アクティブ参加枠について:**「“出展”というほどではないが、気を吐きたい」というアクティブな参加者のために、有料(調整中)の「アクティブ参加枠」をご用意しました。

申込者には以下が提供されます。

- ・限定イベント参加権(出版社との企画会議、特別zoom懇親会など)
- ・参加証、記念グッズ送付
- ・イベント等フォーラム時間割に掲載×1枠 の提供

**概要:** 今回の開催を「これまでご来場いただけなかった館種・地方・業務・分野の方々にもご参加いただく」「全国各地の図書館施設等に触れられるようにする」「この転換期を、小展を通じて記録する」「より多くの方に発表し発信する経験をもっといただく」「図書館界の皆さんに様々なウェブ体験をしていただく」「こんな時世であるからこそ、愉快地にやる」というものにするために、出展企画以外の企画の充実をはかってゆきます。

**ご提案・ご協力・ご支援のお願い:** 運営委員会では、諸企画について、ご提案・ご協力・ご支援していただける方を募集します。

・〈お手伝いいただきたいお力〉

- ・ 企画運営
- ・ 書記・記録
- ・ ウェブフォーラム、ウェブ会議の司会・進行
- ・ 参加者に使用してもらうアプリやシステム、サービス
- ・ 出展者に使用してもらうアプリやシステム、サービス

・〈御礼〉

- ・ スタッフTシャツ
- ・ 記念品
- ・ 支援ページへのクレジット、バナー
- ・ ほか

**現在計画中の企画:**

◆放送系

列島縦断図書館中継  
バーチャル見学ツアー  
総合展ラジオ 公開生放送  
図書館系グッズ通販番組  
「withコロナ こんなことやりました」大発表会  
リモート授業のやりかた塾  
など

◆展示系

自慢したい「withコロナこの取り組み」  
こんななかですけど“開館しました”  
図書館バッグコレクション  
巣ごもり期にコレつくってましたコレクション  
図書館ブックカバーコレクション  
お蔵入りになった特集展示、せっかくだから今みせますコレクション  
各図書館 自慢のデジタルコンテンツコレクション  
リモート会議用壁紙交換会  
など

◆LIVEイベント系

図書館ギムナジウム  
総合展ラジオ体操  
全国巡回 朝の図書館体操  
各地自慢のwithコロナ体操発表会  
〈open〉の逗留地、withコロナ  
ビブリオバトルonline  
図書館ゲームonline  
Youtubeでノウハウ教え合いっこグランプリ  
メーカースペースでの3Dプリンター作成した自慢大会  
図書館トレジャーハンター  
など



## 出展申込書

E-MAIL LF@j-c-c.co.jp

FAX 03-3357-2814

※以下の  枠内にご記入ください。

## 1. 申込枠数および出展料（消費税別）

一般出展	出展団体top+イベント時間割掲載権×2+フォーラム紹介ページ×2+ほか子ページ2			
@ ¥150,000/枠	×	<input type="text"/> 小間	=	<input type="text"/> ¥0
非営利出展	出展団体top+イベント時間割掲載権×2+フォーラム紹介ページ×2+ほか子ページ2			
@ ¥75,000/枠	×	<input type="text"/> 小間	=	<input type="text"/> ¥0
ポスターセッション枠	出展団体（ポスター掲示）ページ			
@ ¥7,500/枠	×	<input type="text"/> 小間	=	<input type="text"/> ¥0

## 2. 出展について現時点での予定

・展示、接客パートで使用予定のアプリなど（複数記述可）

- ・物販（通販）を行う、または、行いたい。
- ・特別協賛枠（優先配置）を申し込む。

## 3. フォーラム（トークイベント）についての予定

	目下の開催予定日		開催時程	申込制	形式	対象	予定しているテーマ
第1枠目	<input type="text"/> 11	<input type="text"/> 日	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
第2枠目	<input type="text"/> 11	<input type="text"/> 日	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- ・運営サポートサービスの利用（ご希望の範囲）
- ・時間枠調整・移動の可否。
- ・フォーラム以外の小イベントの実施

申込日：	<input type="text"/> 年	<input type="text"/> 月	<input type="text"/> 日	貴社の控えとして必ず複写を保管してください。
ご出展者・団体名	<input type="text"/>			
ご担当部課名	<input type="text"/>			
ご担当者名	<input type="text"/>			
所在地	<input type="text"/>			
webページ編集用アカウント	<input type="text"/>			
TEL	<input type="text"/>			
FAX	<input type="text"/>			
E-MAIL	<input type="text"/>			
CC：同報するE-MAIL	<input type="text"/>			
共同出展社	<input type="text"/>			
※請求先・送付先が上記と異なる場合の請求先	<input type="text"/>			
補記	<input type="text"/>			

※共同出展者がある場合、申込出展者が窓口となって共同出展者に諸連絡等をお願いします。事務局からの諸連絡を共同出展者にも同報したい場合は上記CC：欄にE-MAILアドレスをご記入ください。

※このファイルに直接記入しご返送下さい。近日、webフォーム版も用意します。

第22回



# 図書館総合展 ONLINE

## 出展説明会

図書館総合展運営委員会

お問合せ先：LF@j-c-c.co.jp

### ■ 本日の説明会

 図書館総合展\_online

- 本日のすすめかた
- 小展運営委員長より「ONLINE開催が出展の皆さまにご提供するもの」
- 「今年はむしろ出展したほうがよい、そう思うわけ」
- 運営委よりご提供するもの／しないもの、出展者にご用意いただくもの
- オプションなど
- 開催までのスケジュール
- 会期の考え方
- フォーラムのかたち
- 出展のかたち
- webサイト
- 質疑応答

## ■ 本日のすすめかた

 図書館総合展\_online

- だいたい1時間を予定。
- ご質問はこちらの共有ドキュメントか、  
<https://bit.ly/31inF4t>
- zoomチャットのほうに。
- 場合により、挙手発言で受け付けます（ミュートを外してお声かけを）
- 時間中にお答えしきれないもの、またより詳しい回答は、説明会後、共有ドキュメント上におきます。

## ■ 運営委よりご提供するもの / 図書館総合展\_online しないもの、出展者にご用意いただくもの

- 基本的“には、広告・広報・告知・場の盛りあげ、です”
- **お詫び = COVID-19の影響で、サイト構築の外国人スタッフが…**
- 招待冊子（タブロイド判）、メルマガ（ほぼ週刊。37000件）、SNSで拡散します。
- 出展団体topページとフォーラム紹介ページ、ほか白紙2ページをご提供しますが、その外つまりリンクで自社サイトなどに拡げるのがおすすめ。おすすめ
- フォーラム（イベント）は各自で制作していただき（Youtube、Teams、Zoomなど）、小展サイト内でリンクを示す（動画を埋め込む）しくみです。
- メルマガへのPR掲載、出展者ページ（随時編集可）とも、申込時より1年間お使いいただけます。

## ■ オプションのご紹介

 図書館総合展\_online

- フォーラム支援：CM動画（700,000・PR広告）、動画編集・公開管理（500,000程度・Jストリーム）、撮影者+機材貸出（50,000@30分～）
- Zoom会議支援：当日会場管理、Zoomアカウント貸出（15,000@1event）
- 撮影会場提供：無料～ご紹介
- 申込受付代行（無料）
- オンラインブース店番（15,000@day～）

## ■ 開催までのスケジュール 図書館総合展\_online

- 8月なるはや日：フォーラム予定タイムテーブル共有
- ～8月25日：出展申込〆切（招待冊子への掲載）※特集日の検討
- ～9月10日頃：招待冊子校了（フォーラム開催日・タイトル・「募集！」など掲載したい情報をこの日まで）
- 9月8日予定：出展者説明会（オプションサービス業者紹介、webページ編集案内）
- 10月上旬～：招待冊子全国送付（フォーラム受付開始）
- 10月頭：特設ウェブサイト公開（編集可）
- 11月1日～31日：会期（特集日を設定）
- 11月4・5・6日：コア日

## ■ 会期の考え方

 図書館総合展\_online

- 学校図書館、ワンパーソンライブラリー、自発的出張が難しい来場層のために、「土日可、18:00以降可」という設定にしたものの…
- [https://docs.google.com/forms/d/1Cr8uscuSUtF96SISDRcFz7yBjixegNvtsdhMfJ7rW\\_c/edit?usp=sharing](https://docs.google.com/forms/d/1Cr8uscuSUtF96SISDRcFz7yBjixegNvtsdhMfJ7rW_c/edit?usp=sharing)
- 平日の業務時間に業務として参加することをのぞむ傾向
- コア日コア時間への要望がある
- とはいえ、1日に何時間も何ラウンドもトークイベントに参加するのはつかれる
- フォーラムタイムテーブルの共有を通じ、現在出展申込済+検討中60団体との調整を通じ、“特集日”などの掲載企画を決定したい（～9月10日）
- 「フォーラム90分1本では、参加者の頭を解きほぐせない話題」「長期ワークショップ」「毎日講座」等をお考えの方は、“フォーラム枠数カウントをしない”のでご連絡ください。（料金はそのまま）

## ■ フォーラムのかたち

 図書館総合展\_online

- 動画データは、総合展サーバー上に置くのではなく、Youtube等の上においてリンクで紹介するしくみです。
- 「90分間講義」というかたちに、こだわらないでゆきましょう。
- 「Live放送+以後アーカイブ公開」をおすすめしますが、
- 録画公開する場合も「公開初日」をさだめて、来場者を惹きつけましょう。
- 開催団体事情で「自社でYoutubeアカウントを持ってない場合は、総合展のYoutubeアカウント上に保管できます。」
- バラエティに富んだ形式で！来場者に愉しんでいただきましょう。
- 「2枠を時間割に掲載」という形式がなじまない企画の場合はおっしゃってください。（出展料金は増えません）
- **ポスターセッション出展の方も招待冊子掲載のイベントを1つもてます。**

## ■ 出展のかたち

 図書館総合展\_online

- ビデオ会議、チャットなど“Liveっぽい”接客をお待ちしています。
- (ポスターセッションのように) 在席時間を決めていただけます。  
…リアル開催のように1日いる必要はありません。
- 導入事例館の写真をみせたり、職員さんと講師として呼ぶのではなく、“遠くの館からLive中継”(運営委主催企画でもサポートします)
- Zoom合同説明会などを開かれる場合は、フォーラム2枠と別に「時間割に掲載」できます。(出展料そのまま)
- **ポスターセッション出展の方も招待冊子掲載のイベントを1つもてます。**
- 特集日企画を検討中です(～9月10日招待冊子校了までにキメ)
- 店番(15,000@)を用意します。

## ■ 質疑応答など

 図書館総合展\_online

- <https://bit.ly/31inF4t>
- 個別の相談会も承っております。

みなさまのご出展をお待ちしております。